## ～遊びは学びの原点～

「幼児期にとって、遊びは単なる楽しみではなく、学びの原点です。」

遊びの中で、子どもたちは自分で考え、試し、工夫しながら体も心も育てています。
園では、友達と一緒に走ったり、跳んだり、ブロックで遊んだりする時間があります。大人から見ると「ただの遊び」のように見えますが、これらはすべて子どもにとっての学びの場です。

体を動かすことで基礎体力やバランス感覚が育ち、「できた！」という経験が自信や意欲につながります。また、友達とやり取りをする中で協力する力や思いやりの心も育まれます。

無理に「やらせる」のではなく、遊びの中で自然に身につく体と心の力を大切にしたいと考えています。遊びを通じて学ぶ経験の積み重ねが、子どもたちの将来の学びや生きる力の土台になります。

子どもが自由に体を動かし、遊びながら学ぶ時間を大切に見守っていきたいと思います。